

U-NEXTのスポーツ配信について

2026年8月20日

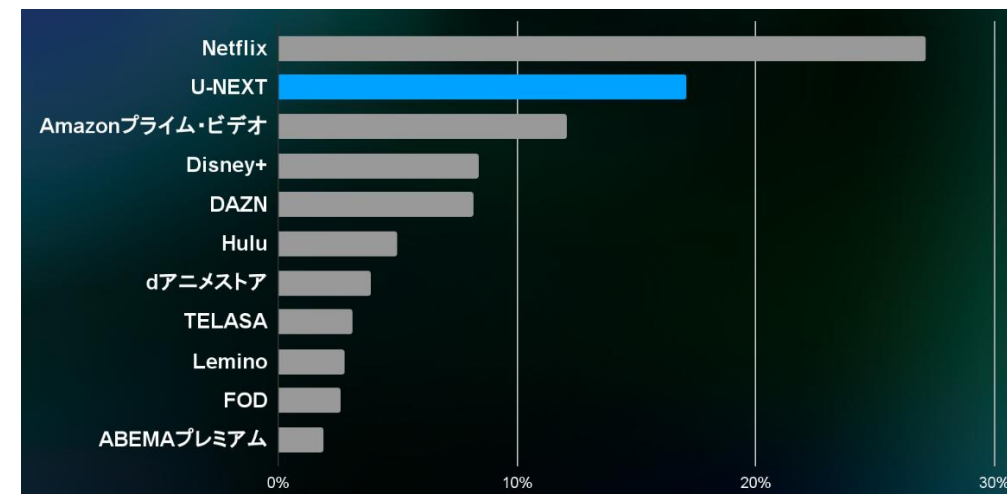
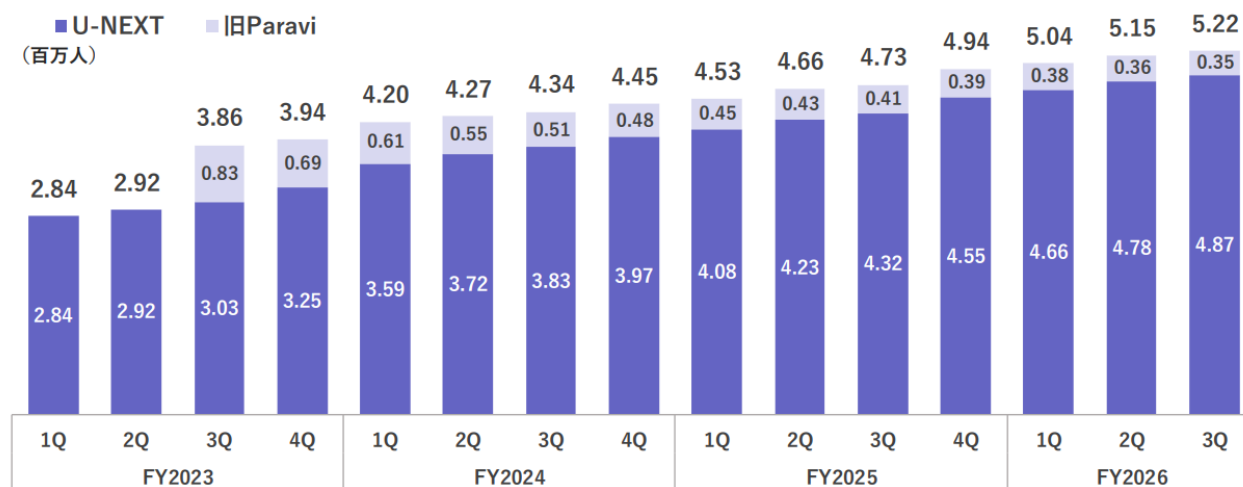
株式会社U-NEXT



U-NEXTについて



- 有料会員数は522万人（※FY26第3四半期）、国内では第2位の市場シェア。国内最多の見放題作品（46万本以上）、国内独占配信コンテンツを取り揃え、映画・アニメ・ドラマからスポーツ・コンサート等のライブ配信に加え、マンガ・雑誌といった電子書籍、音楽までワンストップで提供。
- 現在はスポーツと音楽の配信に注力しており、スポーツでは欧州サッカー、ゴルフや格闘技を中心に、年間2,800試合以上をライブ配信している。
- Paraviとのサービス統合により、TBS・テレビ東京のドラマ、バラエティのラインナップも拡充中。



出典：GEM Partners「動画配信（VOD）市場5年間予測（2025-2029年）レポート」

U-NEXTによる主なスポーツの配信実績（※抜粋）



競技	配信実績
サッカー	・ 英国 プレミアリーグ（全試合） ・ スペイン ラ・リーガ（全試合） ・ 日本代表 国際親善試合（2026年）
野球	・ 横浜DeNAベイスターズ主催公式戦
バスケットボール	・ B.LEAGUE 2025-26 SEASON
バレーボール	・ バレーボールネーションズリーグ2026（男女日本代表戦を予選から全試合） ・ 大同生命SVリーグ
陸上	・ U20世界陸上競技選手権大会2024 ・ 世界陸上2023ブタペスト
ゴルフ	男女すべてのメジャー大会を配信 ・ PGAツアー（海外男子） ・ LPGAツアー（海外女子） ・ JLPGAツアー（国内女子） ・ KLPGAツアー（韓国女子）

競技	配信実績
テニス	・ 男子ATPツアー ・ 男子国別対抗戦デビスカップ ・ 女子国別対抗戦ビリージーンキングカップ ・ 女混联合国別対抗戦ユニテッドカップ
格闘技	・ UFC ・ ONEチャンピオンシップ+ONEサムライ ・ ボクシング世界戦 など
卓球	・ テレビ東京とのパートナーシップにより、国際卓球連盟（ITTF）及び世界卓球（WTT）主催の国際大会（年間14大会）を2028年のロス五輪まで継続的にライブ配信

放送と配信の「共同モデル」について

- 従来から有料で配信されてきたスポーツは月額モデル（例：プレミアリーグ、UFC、PGAツアー等）
- 国民的関心の高いイベントについてはテレビ局との「共同モデル」
 - ・ 日本人選手が出場する大会 → テレビ局
 - ・ 国内外選手を含む全試合・全競技中継、マルチチャンネルによる専門的配信 → U-NEXT

	マスターズ (ゴルフ)	世界卓球	ネーションズリーグ (バレーボール)	アジア大会 (総合競技)
放送 (テレビ局)	TBS ✓ 松山英樹選手が中心	テレビ東京 ✓ 日本人選手が中心	TBS ✓ 日本代表戦に注力	TBS ✓ 日本人選手の注目競技
配信 (U-NEXT)	✓ マルチチャンネルにより全選手、特定ホール等	✓ 日本人選手および海外選手 ✓ マルチチャンネルにより全試合	✓ 日本含む全試合 ✓ 試合前ウォームアップから試合後インタビューまで	✓ 日本人選手および海外選手 ✓ マルチチャンネルにより全競技

U-NEXTのスポーツ配信における考え方



- ① リーグ・団体との関係構築とファンダム
- ② 自主映像制作へのこだわり
- ③ スポーツの持つ多様な価値について
- ④ ユニバーサルアクセス制度と放映権料について
- ⑤ 日本を代表する配信事業者として

